

2008年 関東支部委員選挙における推薦について（選挙管理委員会）

本年度は評議員と支部委員の選挙の年に当たります。現在選挙管理委員が準備を進めています。投票は8月の予定です。

支部委員については、その構成を多様化するための一助として、支部規定細則に従い、選挙に先立って関東支部会員（以下会員）から立候補（自薦）と候補者の推薦（他薦）を受け付け、そのリストを投票用紙とともに全会員に配布して投票の際の参考にさせていただいております。手続きおよび注意事項は下記の通りです。

- (1) 管理一切は選挙管理委員会が責任を負います。
- (2) 配布するリストはあくまで参考で、リストの会員を含むすべての会員に投票できます。
- (3) 各会員は、立候補するか、または推薦を受けることができます。
- (4) 推薦の場合は、あらかじめ被推薦者本人の同意を得て、推薦人2名（1名、3名以上は不可）が連名で1名のみを推薦できます。
- (5) 推薦者となれるのは1回のみです。すなわち、同じ人が2人以上の推薦人となることはできません。被推薦者および立候補者が他の人の推薦人となることはできません。
- (6) 立候補および推薦に当たっては、次の形式で書類を作成し、下記の定められた期間内に選挙管理委員会に届け出て下さい。届け出は、郵送、Fax、E-mail いずれでも結構です。
  - 1) 立候補の場合は、「立候補」と記して本人氏名と所属、連絡先と電話番号（Fax、E-mail アドレスがあればそれも）を記入する。
  - 2) 推薦の場合は、「推薦」と記して被推薦者名および推薦人2名の氏名と所属を連記する。また、推薦人のうち代表者1名の連絡先と電話番号（Fax、E-mail アドレスがあればそれも）を記入する。

(7) 選挙管理委員会が、立候補および推薦の届けを到着順に整理し、立候補者と被推薦者に確認を行った上で、その氏名・所属（推薦人も記載）を投票用紙送付の際に同封して公表します。ただし、(3)～(6)の条件を満たしていない場合は除外し、届け出の後の取り消しと変更は一切認めないことにします。

(8) 立候補および推薦を届け出たあとで1週間が経過しても連絡がない場合は、下記の選挙管理委員会にお問い合わせ下さい。

(9) 被選挙権について

（社）日本動物学会関東支部規定第5条により、連続2期支部委員を務めた次の各会員には被選挙権がありません。

吉村建二郎、松田 学、吉田 学、藤原晴彦、  
上島 励、深津武馬

不明の点は、下記選挙管理委員会までお問い合わせ下さい。

受付期限：2008年7月8日（火曜日）

届け出の宛先および問い合わせ先：

〒277-8562 千葉県柏市柏の葉5-1-5

東京大学大学院新領域創成科学研究科  
先端生命科学専攻内

（社）日本動物学会関東支部 選挙管理委員会

三谷啓志

電話 04-7136-3670

ファックス 04-7136-3669

電子メール medaka@k.u-tokyo.ac.jp

選挙管理委員長：

三谷 啓志（東京大学大学院・新領域創成科学研究科）

選挙管理委員：

尾田 正二（東京大学大学院・新領域創成科学研究科）

小笠原道生（千葉大学・理学部）

中野賢太郎（筑波大学大学院・生命環境科学研究科）

## 「生物科学ニュース」の購読・ご利用のおすすめ

近年の生命科学の進歩はめざましく、新しい分野が次々と開かれ、その結果として新しい学会や雑誌が次々と設立・刊行されると共に、日々各種の会合がめまぐるしく催されております。もはや個々の学会や個人がこれらの情報を処理していける時期ではなくなってきております。

この時代に対処してゆくために「生物科学ニュース」は日本動物学会および日本植物学会の和文情報誌として、会員への情報伝達、広報はもちろん、生物学に関連した学会・国際会議・シンポジウム・講演会・研修会などの開催予定とプログラム、人事・研究助成金などの公募記事、書評、関連分野の動向などを中心に、幅広く生物科学関連ニュースをもりこみ編集・刊行されています。

「生物科学ニュース」は両学会の約5,000名の会員に配布されていますが、会員以外の個人の方あるいは機関でもご購読いただけます。この機会にぜひご購読くださいますようお願い申し上げます。ご送付先、お電話番号など明記のうえ下記あてハガキ、またはファックスなど書面でお申し込みくだされば折り返し請求書をお送り申し上げます。

## 記

「生物科学ニュース」 月刊（毎月20日発行）/ B5判 / 毎号平均22頁

編集・発行 生物科学ニュース編集委員会（日本動物学会・日本植物学会）

年間購読料 3,100円（税込・送料無料）

購読料は原則として年間前払いでお願いしております。

ご希望の月号からご購読いただけますが、1月号から12月号までの12冊を一期間としますため、途中月からのご購読の場合は初年度のみ月割の購読料となります。以降は購読中止のご連絡をいただかない限り翌年に自動継続し1月号から12月号のサイクルで更新させていただきます。

機関購読の場合はご送付先にご担当の個人名をお入れください。

お支払いに際し特定の書類が必要な場合は作成いたしますのでご連絡ください。

見本誌ご希望の場合はお送りいたします。

すでに購読ご登録の場合はご容赦下さい。

年間購読料 3,100円（改定された場合は別途ご案内します）

〒113-0033 東京都文京区本郷2 - 27 - 2 東真ビル

(社)日本動物学会 (TEL 03-3814-5461 FAX 03-3814-6216)

(社)日本植物学会 (TEL 03-3814-5675 FAX 03-3814-5352)

関連記事掲載を御希望の方は、「生物科学ニュース」最新号を参照の上、記事を簡潔にまとめ、下記編集局宛にお送り下さい。編集委員会が関連記事と認めた場合には無料で掲載させていただきますが、様式の統一のため記事の手直しを行なうことがあります。なお、編集委員会では記事の要約表現の改訂を独自に行なうことがあります。また学会や研究会が独自の記事を出したい時には、その都度必要なスペース(“ひろば”欄)を買い切ることができます。“ひろば”の校正は買い切られた方をお願い致します。

料金：1ページ(2,000字) 40,000円

1/2ページ(1,000字) 20,000円

1/4ページ(500字) 10,000円

記事送付先：〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-2 東真ビル 生物科学ニュース編集局

原稿をお送り下さる場合、以下の点にご留意下さい。

1) 生物科学ニュースに原稿をお送りいただく場合は、生物科学ニュース編集局(bsnews@bsj.or.jp)に、電子メールの本文または添付書類(テキストファイル、マイクロソフトワードまたはアップルワークス書類に限る。ファイル名に拡張子を付ける。)で、Subjectに「ニュース原稿」と記入の上、お送り下さい。フロッピーディスクを郵送いただいても結構です。なお、修飾文字や特殊文字をご使用の際は、同時にプリントアウトしたものをファックス(03-3814-6216)にてお送り下さい。図表等のファイルについては、予めご相談下さい。書式等は生物科学ニュース最新号をご参照下さい。

2) 現在のところ、書評欄への投稿は受けつけておりません。

3) 掲載原稿の締切日(必着)は以下の通りです。

No.441 2008年9月号 2008年7月14日(月)

No.442 2008年10月号 2008年8月11日(月)

No.443 2008年11月号 2008年9月15日(月)

No.444 2008年12月号 2008年10月13日(月)

No.445 2009年1月号 2008年11月17日(月)

No.446 2009年2月号 2008年12月1日(月)

運営委員会

社団法人 日本動物学会 久保英夫・鈴木 忠・吉田 学 (<http://www.soc.nii.ac.jp/zsj/zool/>)

社団法人 日本植物学会 永田典子・澤 進一郎・小関良宏 (<http://bsj.or.jp/>)

編集委員会

社団法人 日本植物学会 岩井宏暁・植村知博・水澤直樹・本瀬宏康・澤 進一郎(幹事)

社団法人 日本動物学会 阿部秀樹・佐藤 恵・立花和則・広橋教貴・鈴木 忠(幹事)

---

発行 (社)日本動物学会・(社)日本植物学会 生物科学ニュース編集委員会 〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-2  
東真ビル / FAX 03-3814-6216

印刷 昭和情報プロセス株式会社 〒108-0073 東京都港区三田5-14-3 TEL 03-3452-8451

---

購読申込: 生物科学ニュース編集委員会 / 〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-2 東真ビル  
FAX 03-3814-6216

---